弊社製品レンタルについて

FREESIA グループ 株式会社 セキサク

本製品は整備後出荷前に動作確認をしております。

弊社レンタル製品に関してはマニュアルを熟読して頂き、適切な設置・配管・接続等を行っていただければ問題なく動作する状態で発送いたします。通常のメンテナンスを実行すれば問題なく使用可能です。

技術者を派遣し対応することも可能ですが調整等含み技術料は有料となります。

予め故障個所特定できた場合は部品交換等（基本的に有償）を行うことも可能ですが部品がすべて揃ってからの対応となります。　別途交通費+（宿泊）+技術料が掛かります（都度打合せ後見積もり）

レンタルについて

・日数は納入場所到着日を起算し往路の積み込み日までとします。

・使用中に発生したと考えられる不具合の箇所を整備時に発見した場合は別途追加整備費を請求します。

・本機使用中に回収不能または修理不能となる損傷を受けた場合は新品価格にてお買い上げとなります。

・またその時期まで発生しているレンタル費の７割に相当する金額も併せて請求となります。

・納入場所までの往復の運賃は別途となります。

ショックツール注意事項

１．最大負荷を超える荷重はかけないでください。推奨ビット荷重を超えて使用しないでください。
２．ショックツール本体に曲げがかからないよう注意してください。
３．ショックツール使用時にはスタビライザー編成を行ってください。
・一般的な垂直井掘削では、ショックツール直上にスタビライザー編成をお願いします。
・傾斜井でビット直上にショックツールを編成される場合は、ショックツール上下にスタビライザーの編成を行って下さい。
４．DHM、ナビドリル等による掘削には、ショックツールを使用しないでください。
５．100℃を超える環境下では使用しないでください。
６．ショックツール本体ツールジョイントねじ保護のための「サブ」を設けることを推奨致します。
７．使用時間300時間でメンテナンスをしてください。（シール部分の破損を避けるため）

BOP注意事項

１．窒素ガスボンベ内の一次圧は9.8MPa（100kg/cm2)以上でお使いください。（窒素ガスはお客様手配です）
２．BOPをセットする際はドリルロッドのセンターに対して同芯となるようにし、尚且つ傾きが無いようにしてください。
（ロッドに傾きや傷、摩耗による外径の縮小があると十分なシールが出来ない事があります）
３．ドリルロッドが回転中はプリベンターを作動させないでください。
４．標準ラムの耐熱は120℃迄で硫化ガス等に対しては著しく劣化します。
５．プリベンターを開放する際は内圧が無い事を確認してから作業してください。
６．掘削中も上部フランジより内部は常に洗浄するようにしてください。
７．ラムは一度作動させますと交換が必要となりますのでラムを交換し、再び組立ててください。
８．掘削終了後は上部カバーを外して分解し、内部洗浄とグリスアップを行い、ラムは交換してください。

デカンター注意事項

１．運転中異常がみられた時は運転を停止してください。
２．制御盤は精密機器の為、振動を避けた場所に設置願います。振動、衝撃があると制御盤のセッティングに狂いが生じ正常に動作しない可能性があります。
３．作業終了時は内部洗浄を入念に行ってください、洗浄が甘いとトラブルの原因となります。
４．分解・組立を行う場合は、無理な分解・組立は行わないでください。
・強引に抜いたり、叩き込んだりしないでください。
・回転部分は絶対に削らないでください。
・嵌合は慎重に行ってください。
・プーリー軸は摩耗修理以外には取り外さないでください。
５．部品は純正品以外交換しないでください。

設置後トラブルに対しては以下窓口まで
電話対応　平日9：00～18：00
①　03-5244-4025　セキサク
②　0280-32-5222　セキサク工場　佐藤
メール　web@sekisaku.com